

図書館 通信

豊かな時間を図書館で



画：長田 清（登別美術協会）

令和4年
(2022年)

12



月号

第499号(第41巻第9号)

【目次】

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| P1 年末年始休館のお知らせ | P6 職員コラム |
| P2 行事と展示のお知らせ | P7 職員のおすすめ本 |
| P3 事業報告とイベントのお知らせ | P8 新着図書案内 |
| P4 アーニス分館だより | P12 カレンダーとお知らせ、
図書館施設のご案内 |
| P5 市民のひろば | |

編集・発行 登別市立図書館
〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1
電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>
E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

年末年始休館のお知らせ

登別市立図書館・アーニス分館・移動図書館車こぐま号
・鷺別配本所・登別配本所は

2022年12月29日（木）

～2023年1月3日（火）

の期間、休館いたします。

また年末年始の休館中は、**返却用ブックポストは利用できません。**

ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いいたします。

*2022年1月4日（水）より通常開館いたします。

今年も図書館をご利用いただき
ありがとうございました。
来年もみなさまのご来館をお待ちしています。



映画会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

今月は3日です！（毎月第1土曜日に開催）

- こども映画会** 「まんが世界昔ばなし 赤ずきんちゃん ほか」（アニメ約30分）
10時30分～
◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します
※来月も「まんが世界昔ばなし」から厳選したエピソードを上映します。
- 名画鑑賞会** 「カサブランカ」（102分）
13時30分～
◎モロッコの都市カサブランカを舞台にしたラブロマンス映画です。
※来月は「講談師 神田松之丞 新世紀講談大全」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

- ① **デジタル分館おはなし会**（電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ）
日時 12月 3日（土） 14時より **※毎月第1土曜日**



- ② **おはなしほけつと**（クリスマスのエプロンシアター）
日時 12月24日（土） 13時30分より **※毎月第4土曜日**

※「えほんのへやのおはなしかい」は、クリスマス工作を実施するため休止します。

イベント・講座

※会場は図書館3階会議室です。

- ① **大人も楽しめる絵本と紙芝居** 主催：絵本を楽しむ会

大人に向けたおはなし会です。内容は当日のお楽しみ！

日時 12月 7日（水）13時30分より

※参加無料・申込不要です。直接会場にお越しください。

- ② **クリスマス工作「フォトフレームを作ろう！」** **※詳しくは右ページへ！→**

日時 12月17日（土）10時30分～12時

定員 8組（申し込み順）

ロビー展示

※会場は図書館1階ロビーです。
どなたでもご覧頂けます。

- ① 「論語」

開催期間 11月30日（水）～12月 6日（火）

孔子、論語に関する本やパネルの展示を行います。

- ② 「クリスマスの本」

開催期間 12月 8日（木）～12月25日（日）

クリスマスに関する絵本などを展示します。

事業報告

文化講演会「吉村昭と北海道」を開催しました



11月3日「文化の日」に文化講演会『吉村昭と北海道』（共催：北海道立文学館）を開催しました。講師には、北海道文学館理事長の平原一良氏をお招きしました。

講演では、吉村昭・津村節子夫妻との交流や来道されてのエピソードなどビデオをまじえてお話になりました。講演に併せて1階ロビーで、北海道立文学館と吉村昭記念文学館（東京都荒川区）から提供していただいた資料と関連図書を展示しました。



イベントのお知らせ

クリスマス工作 フォトフレームを作ろう！

いろいろな飾りつけをし、クリスマスにぴったりのフォトフレームを作ります。

開催日時 12月17日(土) 10時30分～12時

開催場所 本館3階会議室

対象年齢 4歳児～小学生

定員組数 8組（きょうだい、
または親子の二人で一組）

申込日時 12月6日（火）
～12月14日（水）

申込方法 電話、または本館1階カウンター
までお申し込みください。

好きな写真を
飾ろう！



本を身近に

私は小さい頃から、沢山の本や絵本に触れてきました。母が私に沢山の本を恵んでくれたおかげです。そして高校生になった今も、変わらず本が好きです。17年の人生の中で、何度も本に救われてきました。私が本を手にする時は、苦悩から逃れたい、辛いと感じる時がほとんどです。そして本を読み終えた頃には、不思議と頑張ろうと思えるんです。そう感じる人はいませんか？

私は学校の探求活動で、「本を身近に～読書を日常に～」という探究テーマで活動しています。そこで私は、8月2日～10日、この登別市立図書館で「ポップ展示」という企画を行いました。明日生が作ったポップを活用し、少しでも小中高生に「本を読みたい！」と思ってもらえるよう企画しました。展示の装飾、アンケート内容、企画のタイトル等を自分で考えさせていただきました。企画準備中は、ポップ展示を見てもらえるか、展示を見て本に触れたいと思ってくれる人はいるか、かなり不安でした。しかし、実際にポップ展示を行うと、通る人ほとんどの方がポップ展示に目を向けていただき、さらには展示されていた本を借りたい！と聞いてくれた人もいたそうです。展示に置かれていたアンケートには、この展示を企画したことへの感謝の気持ちだったり、「装飾が可愛かった」「またやってほしい」など、大変嬉しい感想が沢山書かれていました。他にも、アンケートの回答者が本に救われたという体験談が書かれており、本は私たち人に多くの影響を与えてくれる存在だと確信しました。

初めて企画を行い、大人の方々と一緒になって企画・構成を考え、図書館の職員になった感覚でした。企画を進める上で、多くのアドバイスを頂き、新しい発見や学びにつながりました。今回の企画のゴールは、ポップ展示を見て“本を読みたいと感じてもらおう。読みたいと思ってもらえる機会を与える”というものでした。初めてということもあり、少々力不足なところもありましたが、「本に触れたい」と思える企画になれたのかなと思います。

私は将来、出版社に就職して編集者になりたいと考えています。編集者は、企画力や構成力、コミュニケーション能力が試される場面が多い仕事です。私は、初対面の人と話し合ったり、たった一人で何かをしたりすることが苦手な方なんです。今回、こうして一人で1から企画を行い、それらの能力が劣っていることを改めて実感しました。しかし、苦手なことを逆にやることに意味があると思っています。この経験を生かして、アンケートを見返しながら、今後また企画を行う際に改善して、次は今回の企画よりも「本ってやっぱりいいな」と思ってもらえるように頑張ります。本当にいい経験になりました。ありがとうございました。





「 利用しやすい書架を目指して 」

7月の蔵書点検期間中に行われた図書の大幅な配置変更から、はや数カ月が経ちました。新しい書架や配置はいかがでしょうか。以前より見やすくなった、スッキリしたというものと開架から変更になった閉架書庫には入れないのかという声をいただいています。

書架・書庫の飽和状態は長年の課題でした。以前は図書と書架棚板上部の隙間にも横積みで置いてあったり、ぎっちり入っていて抜き取りづらい箇所があったと思いますが、横積みを解消し見やすく抜き取りやすいようにしました。今までも新しく購入した本が都度入るためギリギリでも収められるよう整理は行っていました。しかし今回は飽和状態を少しでも緩和するために、大幅な図書の移動が必要でした。

大まかには閉架書庫への移動と除籍作業を行いました。閉架書庫に移動してしまうと利用者の皆さんの目には留まりにくいのですが、図書館の蔵書には変わりありませんので問い合わせがあってもすぐにご用意できます。ですが除籍してしまうとそうはいきません。書庫が大きければとは思いますが、今ある書架、書庫の収蔵量を考えると除籍作業は欠かせないものです。とはいえ、どの本を除籍するのかを決めるのは大変です。どの本を所蔵すべきかの選書の時も悩みますが、除籍の時の方がより大変だと感じます。図書を手放すのは気がひけてしまうことが多いのですが、現在の書架状態や利用者にとっての利用しやすさを考えての作業でした。汚損破損のある本はもちろんですが、それだけでは書架の緩和には足りず、蔵書点検期間中に集中して除籍作業を行いました。郷土資料や貴重資料などの保存しておくべき資料は別ですが、長らく利用されていない図書や古い辞典、辞書などが対象でした。

古くても図書館にある方がいいのではないかと、今後利用されるのではないかと、問い合わせを受けるのではないかと、これは類似書があったかなどと皆で悩み考えながらの除籍作業でした。なお除籍した本は、アーニス分館のリサイクルコーナーや本館で行われる本のリサイクル市などで、市民の方に差しあげていますのでご利用ください。

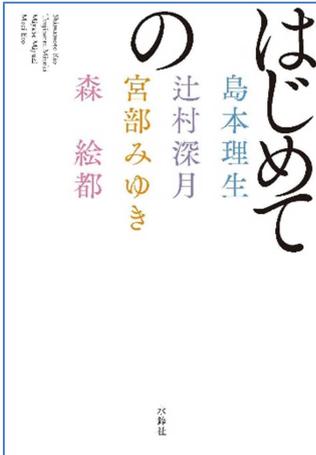
現在は西いぶり広域図書館として連携しているため、室蘭市、伊達市が所蔵している図書も取り寄せて登別市内で利用することが可能ですので、登別市には無いものでもご予約いただければ借りることができます。登別市だけの時よりも多くの図書の中から借りることができます。書架がスッキリした分、閉架書庫に移動した本もありますので、お探しの本があれば職員までお声がけください。まだ書架の飽和状態は解消しきれてはいませんが、今後も努めていきます。

わたしのおすすめ本

今月の担当 菱沼 聖子

「はじめての」

島本 理生・辻村 深月・宮部 みゆき・森 絵都著／水鈴社発行



自分の好きな作家さんの名前が4つ並んでいた表紙を見た時にこれは読んでみたいと思い、手にした本です。

「はじめての」恋、「はじめての」家出、「はじめての」容疑者、「はじめての」告白、4人の直木賞作家の短編が織りなすこの本はアーティストのYOASOBIとコラボレーションしています。それぞれを原作とした楽曲が作られ、読み終わってから曲を聴いてみたときには活字を読んだ時に感じた情景や高揚、そして切なさが蘇ります。(現在は2曲までリリースされているようです。)

一つ一つのお話は面白く世界観の深さと奥行きに思わず引き込まれてしまいますので、お話を読むだけでもおすすめですが「コラボってなんだろう」「そもそもYOASOBIってなに?」と少し興味がわいた時は、物語と音楽の重なりも楽しんでみてください。

電子書籍紹介

「色の心理学」

心も身体も左右するのは色のチカラでした 本当の自分がわかる!人生が愉しくなる



佐々木 ひとみ監修／樫出版社 電子書籍(フィックス)

色は目でみるだけでなく体でも感じると言われていますが、荷物なら茶色よりも白いダンボールのほうが軽く感じるし、白よりも赤いパンツを履いた時のほうが何故か暖かいとを感じるらしいです。実際に目が見えなかったヘレン・ケラーが赤色と深紅色の区別をつけられていたとも言われています。

色の力を生かしたエピソードでは、元アメリカ大統領が勝負の時には必ず真っ赤なネクタイを締めるだとか、ピカソが絵画「ゲルニカ」に用いた黒色や灰色には悲しみや怒りと反戦へのメッセージがこめられていたなど様々です。

色から心の傾向などを読み解き、色の効果的な使い方を紹介しています。

新 着 図 書 案 内 令和4年12月 No.1

●印は今評判の本です。

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

書 名	著 者	書 名	著 者
0 総記		スクールカウンセラーという仕事	内田 利広・ 内田 純子
ファスト教養 10分で答えが欲しい人たち	レジー	● 自民党の統一教会汚染 追跡3000日	鈴木 エイト
絶版本	柏書房編集部	記者がひもとく「少年」事件史 少年が ナイフを握るたび大人たちは理由を探す	川名 壮志
老年の読書	前田 速夫	ぼけと利他	伊藤 亜紗・ 村瀬 孝生
図書館の日本文化史	高山 正也	家事は大変って気づきましたか？	阿古 真理
1 哲学・宗教		芸術学部 中高生のための学部選びガイド	浅野 恵子
幸運を招く陰陽五行 新版	稲田 義行	日本人が知らない世界の祝祭日事典	斗鬼 正一
99%はバイアス	ひろゆき	亀裂 創業家の悲劇	高橋 篤史
あなたのまわりの「高齢さん」の本 高齢 者の心理がわかる112のキーワード	佐藤 真一	子どもの才能を伸ばす5歳までの魔法の「おしごと」 世界で一番簡単なモンテッソーリ実践法	丘山 亜未
日本語からの哲学 なぜ「です・ます」で論文を 書いてはならないのか？(犀の教室)	平尾 昌宏	いずみさん、とっておいてはどうですか	高野 文子・ 昭和のくらし博物館
新・哲学入門	竹田 青嗣	遠野物語 新装版	柳田 國男
統一教会とは何か 改訂新版	有田 芳生	● ケーキの切れない非行少年たちのカルテ	宮口 幸治
● 女女問題のトリセツ イラつく女への7つの対処法	黒川 伊保子	ハンナ・アレント 全体主義という悪夢	牧野 雅彦
2 歴史・地理		縛られる日本人 人口減少をもたらす「規範」を打ち破れるか	メアリー・ C. プリントン
江戸想像散歩 江戸図のなかを歩く・眺める	富岡 一成	台湾に何が起きているのか	福島 香織
古代ギリシアの民主政	橋場 弦	沖縄県知事 その人生と思想	野添 文彬
津田梅子 女子教育を拓く	高橋 裕子	ジェンダーのとびらを開こう 自分らしく生きるために	村田 晶子ほか
10日で走破！自転車で行く東海道五十三次	成美堂出版	日中百年戦争	城山 英巳
ロシアのなかのソ連 さびしい大国、人と暮らして戦争と	馬場 朝子	ウクライナ戦争の200日	小泉 悠
「裏切りの近現代史」で読み解く歴史が 暗転するとき	保阪 正康	墓じまい！ 親族ともめない、お寺に搾取 されない、穏やかに新しい供養のカタチ	小西 正道
アイルランド現代史 独立と紛争、そしてリベラルな富裕国へ	北野 充	皇室財産 極秘資料は語る	奥野 修司
一冊でわかる北欧史	村井 誠人監修・ 大溪 太郎監修	もしもに役立つ、いつものモノ選び 防災グッズは備えず使う！	松永 りえ
歴史学のトリセツ	小田中 直樹	“私”が生きやすくなるための同意 「はい」と「いいえ」が決められるようになる本	遠藤 研一郎
アトランティス=ムーの系譜学 〈失われた大陸〉が映す近代日本	庄子 大亮	ぼくらは嘘でつながっている。	浅生 鴨
『吾妻鏡』にみるここがヘンだよ！鎌倉武士	羽生 飛鳥	● 老いを楽しく手なずけよう 軽やかに生きる55のヒント	吉永 みち子
殉死の構造	山本 博文	大都市はどうやってできるのか	山本 和博
● 私のことは体験	松居 直	死に方がわからない	門賀 美央子
アイヌ語で考える縄文地名	網野 皓之	「勉強法のベストセラー100冊」のポイント を1冊にまとめてみた。	藤吉 豊・ 小川 真理子
旅は旨くて、時々辛い	山本 高樹	復興を生きる 東日本大震災被災地からの声	河北新報社編集部
るるぶ北陸金沢 富山 福井 '23	JTBパブリッシング	どうすれば日本人の賃金は上がるのか	野口 悠紀雄
3 政治・経済・社会・教育		今日拾った言葉たち	武田 砂鉄
小さな結婚式 小さくても、大きな感動の物語	小さな結婚式	大学の人気講義でよく分かる「ミクロ 経済学」超入門	田中 久稔
暮らし・お金・老後…おひとりさまの 心配ごと、すべて解決してください！	上谷 さくら	施設長たいへんです、すぐ来てください！ 認知症「介護現場」の事件簿	柴谷 匡哉

新 着 図 書 案 内 令和4年12月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
日本型「談合」の研究 和をもって貴しとなす、入札不正の裏側	梶原 一義	はじめてでもできるワンポイント 刺しゅうBOOK	日本ヴォーグ社
なぜ日本の金利は常に米国より低いのか	角川 総一	農家が教えるタケノコづくし	農文協
発達障がい生きない。“ちょっと変わった”学生とせんせい、一つ屋根の下に暮らして	Aju・ 永浜 明子	実践！はじめてのホームファイリング 「おうち書類」の片づけかた	長野 ゆか
●メガバンク銀行員ぐだぐだ日記	目黒 冬弥	●南部しず子の新・漬物160	南部 しず子
介護入門 将来の介護に備えて、今やるべきことがわかる本	牛越 博文監修	YouTube完全マニュアル 第3版	桑名 由美
北方領土のなにが問題？	黒岩 幸子	箸置きの世界 食卓の小さな遊び	串岡 慶子
4 自然科学・医学		勝負の店	久住 昌之
面白くて眠れなくなる宇宙	高水 裕一	作りやすくて、着やすいワンピース& パンツ&はおりもの	NHK出版
定点観測新型コロナウイルスと私たちの 社会 2022年前半	森 達也	楽しくなる着付け100のコツ	すなお
ヤング中高年 人生100年時代のメンタルヘルス	竹中 晃二	最高の髪型解剖図鑑	篠原 龍
カラー図解脳の教科書	三上 章允	札幌カフェ時間	「札幌カフェ時間」 編集室
まるごとしまえなが	山本 光一	55歳からの新しい食卓	上田 淳子
昆虫学者、奇跡の図鑑を作る カラー版	丸山 宗利	●料理研究家・藤井恵 おいしくてからだを整う、傑作レシピ選 体にいい食材帳 心身整う12の食材と おいしいおかずのレシピ	オレンジページ
キリンのひづめ、ヒトの指 比べてわかる生き物の進化	郡司 芽久	大人のクッキーと焼き菓子 白砂糖を使わ ず体によい食材を加えた48のレシピ	齋藤 菜々子
宇宙を解くパズル 「真理」は直観に反している	カムラン・バッファ	手網でかんたんコーヒー焙煎	石橋 かおり
カンタン電卓操作術 第3版	TAC電卓研究会	羊皮紙の世界 薄皮が秘める分厚い歴史と物語	岩田 知也
結局、腸が9割	川本 徹	世界を変える100の技術 (日経テクノロジー展望 2023)	八木 健治
マンガ脱・「不登校」2 起立性調節障害(OD): 長期化する「OD複合型」への対応	加藤 善一郎	サーバーのしくみと技術がこれ1冊で しっかりわかる本	日経BP編
「死んだふり」で生きのびる 生き物たちの奇妙な戦略	宮竹 貴久	真夜中のお菓子レシピ	横田 一輝・ 遠藤 有喜
理学療法士が教える自分でできる首コリ・ 痛みの治し方	上田 泰久	☆栄養士のれしぴ☆の簡単3皿で 毎日らく献立	Soyon
炭水化物の摂り方・選び方パーフェクト事典	竹並 恵里監修	丸小・丸大ピーズでキュン♡と作る うちのわんこ	上地 智子
図解でわかる14歳からのストレスと心のケア	社会応援 ネットワーク	もっとソックニットイング 増補改訂版 1号針で編むくつ下	YuRiy.
自分でできる！人生が変わる緑内障の新常識	平松 類	今日もまた余力ゼロで生きてます。 (水野美紀の子育て奮闘記)	日本ヴォーグ社
さらに知っておきたい日本の絶滅危惧 植物図鑑	長澤 淳一・ 瀬戸口 浩彰	はじめてキムチの本	水野 美紀
日本の高山植物	工藤 岳	世界を魔改造旅客機	本田 朋美
なぜ、その地形は生まれたのか？ 自然 地理で読み解く日本列島80の不思議	松本 穂高	台所道具 日々を彩るキッチンツール285 × 季節の手仕事365日 × 基礎知識	チャーリー古庄
「空の科学」が一冊でまるごとわかる	白鳥 敬	今日からはじめる減塩ごはん	日本の手仕事・暮らし の道具店cotogoto
●すべては量子でできている 宇宙を動かす10の根本原理	フランク・ ウィルチェック	脱白髪染めのはじめかた でもいきなりグレイヘアは無理！	小田 真規子
漢方薬剤師が教える薬のキホン	平地 治美	アップサイクル・ノート 今ある布を大切に使いまわす わたしがご機嫌でいられる家事 19人のラクするための暮らしのルール	伊熊 奈美
スマホ脳の処方箋 10の生活改善テク ニックで脳の疲れがみるみるとれる！	奥村 歩	パンどろぼうのせかいいちおいしいパンレシピ	グラフィック社 編集部
一生元気に歩ける！転ばぬ先の体幹バランス	木場 克己	コンテナですぐできレンチンひとり分ごはん	扶桑社
5 技術・工業・家事			吉永 麻衣子
とっておきペギーさんの台湾レシピ	ペギー・キュウ		新谷 友里江

新 着 図 書 案 内 令和4年12月 No.3

●印は今評判の本です。

予約は電話やメール、ホームページでも受け付けています。

書 名	著 者	書 名	著 者
5 技術・工業・家事		913 日本の小説	
少ない玉数でかんたん！大人のあったかおしゃれ小物	ブティック社	濱地健三郎の呪える事件簿	有栖川 有栖
はたらくiPad いつもの仕事のこんな場面で おばあめし	五藤 晴菜	仕掛島	東川 篤哉
おばあんと孫の、オモロイ関係。	大迫知信 & おばあ	はぐれんぼう	青山 七恵
6 産業・商業		秘境駅のクローズド・サークル	鶴林 伸也
●「おいしい」を経済に変えた男たち	加藤 一隆	徳川家康 小説集	鷲尾 雨工ほか
手軽にふやせるさし木・株分け・とり木・つぎ木・種まき 改訂版	渡辺 均監修	しろがねの葉	千早 茜
火葬場奇談 1万人の遺体を見送った男が語る焼き場の裏側	下駄 華緒	● あこがれ	瀬戸内 寂聴
SNS担当者の実務と知識がこれ1冊で しっかりわかる教科書	広瀬 安彦	探偵と家族	森 晶麿
相棒は秋田犬 現代の縄文犬と共に過ごした3989日	村山 二郎	やっかいな食卓	御木本 あかり
今すぐ使えるかんたんAndroidスマートフォン完全ガイドブック困った解決&便利技 Android12/11対応版	リンクアップ	● 夏日狂想	窪 美澄
7 芸術・スポーツ		イコトラベリング1948-	角野 栄子
おうち茶道のすすめ	水上 麻由子	首切り島の一夜	歌野 晶午
● 名画の中で働く人々 「仕事」で学ぶ西洋史	中野 京子	● リバー	奥田 英朗
芸能界誕生	戸部田 誠	シャドウワーク	佐野 広実
透かしてうっとり光の折り紙	中村 香代・うっとりがみ 透かし折り紙研究部	方舟	夕木 春央
● 花と木沓	おの ちよ	● いけない 2	道尾 秀介
2004年駒大苫小牧高校 北海道にもたらされた初の優勝旗(再検証夏の甲子園激闘の記憶)	大和 実	JK 2	松岡 圭祐
もっと知りたい歌川国芳 改訂版	恵 俊彦	よくがんばりました。	喜多川 泰
評伝モハメド・アリ アメリカで最も憎まれたチャンピオン	ジョナサン・アイグ	切腹屋	岩井 三四二
ヴァンテージ・ピアニストの魅力	青柳 いづみこ	付き添うひと	岩井 圭也
少年と犬	馳 星周・ 村上 たかし漫画	森江春策の災難 日本一地味な探偵の華麗な事件簿	芦辺 拓
落語の凄さ	橘 蓮二	ナイフを胸に抱きしめて	八重野 統摩
谷内こうた 風のゆくえ	谷内 こうた	高島太一を殺したい五人	石持 浅海
岩合光昭の日本ねこさがし 岩合光昭の世界ネコ歩き	岩合 光昭	● クロコダイル・ティアーズ	栗井 脩介
野球の経済学	小林 至監修	奇跡を蒔くひと	五十嵐 貴久
川崎誠二のちいさな木彫り	川崎 誠二	鬼女	鳴海 風
日本で力士になるということ 外国出身力士の魂	飯塚 さき	オリンピックを殺す日 THE GAME	堂場 瞬一
8 言語		山桜花	辻堂 魁
教養としての「ラテン語の授業」 古代ローマに学ぶリベラルアーツの源流	ハン ドンイル	はなごよみ 〈草花〉時代小説傑作選	中島 要ほか
漢字の成り立ち図解	落合 淳思	ずんだと神様(一膳めし屋丸九 7)	中島 久枝
世界を変えた100のシンボル 上・下	コリン・ソルター	神無の恋風(湯屋のお助け人 5)	千野 隆司
あ 教科書が教えない日本語	山口 諤司	一千億のif	斉藤 詠一

新 着 図 書 案 内 令和4年12月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
首取物語	西條 奈加	言葉を植えた人	若松 英輔
悲鳴だけ聞こえない	織守 きょうや	“正しい”を疑え！	真山 仁
犬を盗む	佐藤 青南	● 真夜中の密室 (「リンカーン・ライム」シリーズ 15)	ジェフリー・ ディーヴァー
爆弾犯と殺人犯の物語	久保 りこ	世間ってなんだ	鴻上 尚史
キッズ・アー・オールライト	丸山 正樹	脚本力	倉本 聰
我、鉄道を拓かん	梶 よう子	ビジュアル&デザインで愉しむ 京極夏彦の世界	京極 夏彦
豪球復活	河合 莞爾	アホウドリの迷信 現代英語圏異色短篇コレクション	岸本 佐知子・ 柴田 元幸
イオカステの揺籃	遠田 潤子	釧路湿原の文学史	盛 厚三
番所医はちきん先生休診録 3 散華の女	井川 香四郎	老人と海 新訳	アーネスト・ ヘミングウェイ
番所医はちきん先生休診録 4 花の筏		絵画で読む『失われた時を求めて』 カラー版	吉川 一義
若葉荘の暮らし	畑野 智美	作家の老い方	草思社編集部
名探偵のいけにえ 人民教会殺人事件	白井 智之	ひとり遊びぞ我はまされる	川本 三郎
ストロベリー戦争(弁理士・大鳳未来)	南原 詠	太陽が死んだ日	閻 連科
珈琲屋の人々 5 心もよう	池永 陽	● 超シルバー川柳 笑顔がいっぱい編	みやぎ シルバーネット
ええじゃないか	谷津 矢車	● シルバー川柳 特売日手押し車でかつ飛ばす	全国有料老人 ホーム協会
たとえば、葡萄	大島 真寿美	流浪地球	劉 慈欣
● invert 2 覗き窓の死角	相沢 沙呼	老神介護	
● れんげ出合茶屋	泉 ゆたか	歩きながら考える	ヤマザキ マリ
ペットショップ無惨 (池袋ウエストゲートパーク 18)	石田 衣良	新美南吉珠玉の名作はいかにして 生まれたか	上田 信道
● 英雄	真保 裕一	出てこい海のオバケたち	椎名 誠
患者の階梯	松井 今朝子	● お母ちゃんの鬼退治	小手鞠 るい
● 掌に眠る舞台	小川 洋子	予約ランキング	
かんむり	彩瀬 まる	日本の小説 (913)	
● マル暴ディーヴァ	今野 敏	1位 ハヤブサ消防団	
われ去りしとも美は朽ちず	玉岡 かおる	池井戸潤著・集英社 2022.9発行	
● 介護者D	河崎 秋子	亡き父の故郷である「ハヤブサ地区」に 東京から移り住んだミステリ作家の三馬太郎。 地元の人の誘いで消防団入りした太郎を、連続放火事 件が待ち受けていた。のどかな集落でひそかに進行し ていた事件の存在とは。	
喫茶とまり木で待ち合わせ	沖田 円		
箱の中の羊	奥本 大三郎		
ドラゴンズ・タン	宇佐美 まこと	2位 よって件のごとし 三島屋変調百物語八之続	
9 その他の文学		宮部みゆき著・KADOKAWA 2022.7発行	
偶然の散歩	森田 真生	3位 子宝船 きたきた捕物帖 2	
怪談	ラフカディオ・ ハーン	宮部みゆき著・PHP研究所 2022.6発行	
虎のたましい人魚の涙	くどう れいん	(2022年11月10日現在)	

“えほんのへや”のレイアウトを変更しました

本館1階児童室内“えほんのへや”のレイアウト変更を行い、靴を脱いで本を閲覧出来るスペースを拡大しました。

新型コロナウイルス感染防止のため、おはなし会などの催しは3階会議室で行っていましたが、今後は1階“えほんのへや”での開催を予定しています。

ぜひ靴を脱いでゆっくり本をお楽しみください。

*おはなし会は新型コロナウイルス感染状況により、開催場所の変更や中止になる場合もあります。

詳しくは図書館ホームページをご確認いただくか、図書館職員までお尋ねください。

図書館カレンダー 令和4年(2022年) 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1 講演会 分館休館	2	3 映画会 デジタルおはなし会
4	5 本館休館	6	7 おはなし会	8 ブックスタート 分館休館	9	10
11	12 本館休館	13	14	15 分館休館	16	17 クリスマス工作
18	19 本館休館	20	21 ライブラリー スタート おはなし会	22 分館休館	23 図書整理日 本館休館 分館休館	24 おはなしほけっと
25	26 本館休館	27	28	29 年末年始休館(1/3まで) ※全ての図書館施設が休館です	30	31

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり